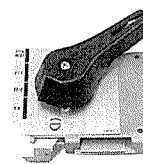


レバー形外部操作ハンドル

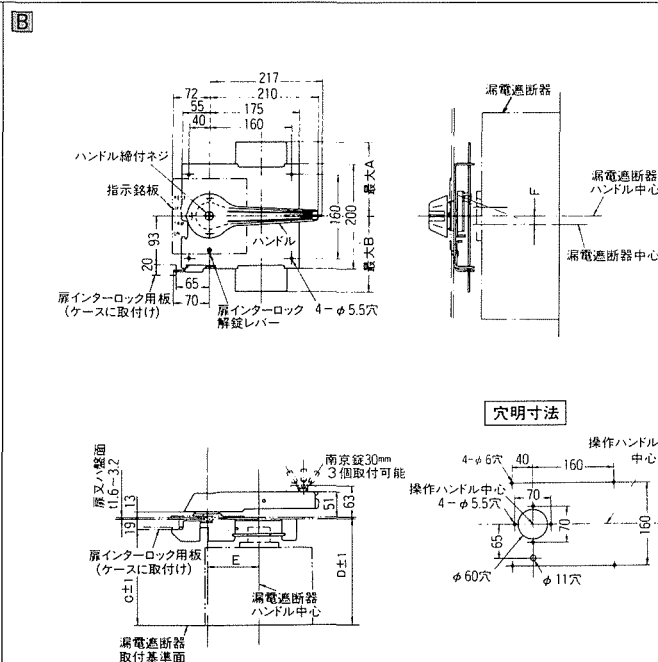
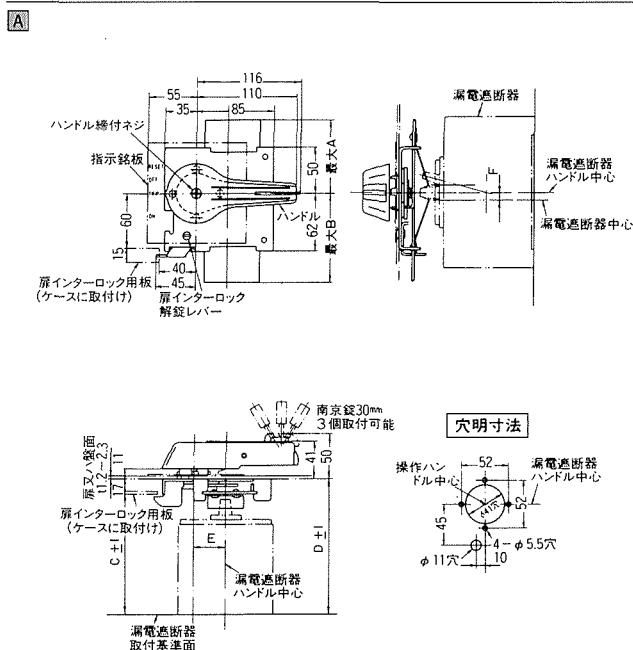
レバー形外部操作ハンドル仕様(盤内にある遮断器を外部から操作する場合に使用します) 指示銘板は銀梨地に黒文字

型式	適用器種	寸法(単位: mm)						□
		A	B	C	D	E	F	
HA-105	GB-54、GB-104	100	118	129	146	35	37.5	□A
HA-205	GB-73E(72E)、GB-103E(102E)	110	118	91	108	35	※24	□A
	GB-123E(122E)、GB-153E(152E)	110	118	91	108	35	※29	□A
	GB-223S(222S)、GB-253E(注)	110	118	87	104	35	※39.5	□A
HA-401	GB-603H、GB-603F	113	120	145	162	38	55.5	□A
HA-402	GB-803F	113	120	183	200	38	142.5	□A
HA-404	GB-403C	113	120	150	167	38	※41	□A
HA-405	GB-224A、GB-404A	113	120	140	157	38	44	□A
HA-801	GB-804、GB-1003F・1004F・1203F	195	200	219	238	100	150	□B



(注)223S、253EにHA-205を使用する場合は、本体を外部操作ハンドル用にご指定下さい。

※：遮断器中心から上にF mmのところを外部操作ハンドルの中心としてください。



■南京錠はお客様にてご用意下さい。

■ご注文の際は、操作ハンドルのご注文品番(型式)と合せて適用遮断器の型式もご指定ください

■ハンドル取付方法

- 穴明加工図A図B図により扉の穴明けを行って下さい。
遮断器取付のための穴明けは、各々適用遮断器の寸法図により行って下さい。
- 扉インターロック不要の時は扉インターロック用板は必要ありません。
- 外部操作ハンドル本体からハンドル締付ネジをはずし、ハンドルを抜きます。扉の取付穴に本体を裏面よりさし込み表面から指示銘板とともに付属のネジで締付けてからハンドルをもとの状態に取付けます。
- 指示銘板の表示と外部操作ハンドル本体のハンドル位置が一致しないときは、外

部操作ハンドル本体又は、指示銘板を上下させて調整してください。

■ハンドル操作方法

- 遮断器が“ON”の時はハンドルは図-1のようにONを示し、遮断器が“OFF”の時は、ハンドルはOFFを、“トリップ”の時にはTRIPを示します。
扉を開くときは遮断器をOFFにしOPENの位置にハンドルを回して下さい。ON状態で扉を開ける時は、扉インターロック解除レバーをドライバーで矢印方向へ回して下さい。
- 扉を閉める場合は必ず遮断器が“OFF”であることを確認してから、ハンドルをOFF位置にし扉をしめて下さい。ハンドルを施錠する時は、図-2のようにON、OFFの位置で施錠して下さい。

図 1

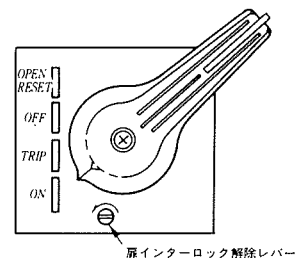


図 2

